

整理番号	ヒューズホルダー仕様書 ハンダ付け端子		検 認	検 印	作 成
K-1061△	FH-S04 (頭部凹形刻印、樹脂ナット)		97.2.12 福田	97.2.12 松原	97.02.12 香々

1、一般事項

1-1、適用範囲 この仕様書は、民生機器及び産業機器に用いる、ヒューズホルダーに適用する。

1-2、使用温度範囲 -20~60℃

1-3、適合ヒューズ $\phi 6.4 \times 30 = 1\text{mm}$ $\phi 6.4 \times 31.8 \pm 0.8\text{mm}$

1-4、標準試験状態 常温(5~35℃)、常湿(45~85%RH) 常気圧(860hpa~1060hpa)
但し、判定に疑義が生じた場合、20 $\pm$ 2℃、60~70%RH、860~1060hpaにて行う。

2、外観・構造 外形図面による。

3、使用部材

順	部 品 名	材 質	処 理	難 燃 性
1	頭部成形	フェノール樹脂	成 形	UL94V-0
2	頭部金具	黄 銅	ニッケルメッキ	
3	狭用ラグ	黄 銅	△ スズメッキ	
4	筒部成形	フェノール樹脂	成 形	UL94V-0
5	樹脂ワッシャー	ABS樹脂		△ UL94HB
6	樹脂ナット	ポリアミド樹脂		UL94-HB
7	サイド端子	銅合金	ニッケルメッキ	
8	エンド端子	黄 銅	ニッケルメッキ	
9	スプリング	ピアノ線	△ ブルーイング処理	

4、定格 取得安全規格 7ファイルNo. E46754
AC 250V 10A

5、電気的性能

No	項 目	条 件	判 定 基 準
5-1	接触抵抗	適合するダミーヒューズを用い、4端子測定法にてDC100mA印加。	30mΩ以下。
5-2	絶縁抵抗	DC500Vを端子間、端子・取付板間に印加。	100MΩ以上。
5-3	耐電圧	AC1500Vを端子間、端子・取付板間に1分間印加。	絶縁破壊のないこと。

6、機械的性能

No	項 目	条 件	判 定 基 準
6-1	△ 頭部締付強度	供試品に適合ヒューズ管(又は、ダミーヒューズ)を組込0.54N・m(5.5kgf・cm)以下で締付ける。	外観及び構造に異常のないこと。
6-2	△ ナット締付強度	供試品を適合金属シャーシに取付時、1.2N・m(1.2kgf・cm)以下でナットを締付ける。	外観及び構造に異常のないこと。
6-3	ハンダ付け性	こて先温度: 350 $\pm$ 10℃(試験開始時) 印加時間: 3 $\pm$ 0.5秒間 (ハンダは、やに入り糸ハンダを用いる)	ハンダ付け部は良好にぬれており、ハンダはじき・ハンダ小だまり等のないこと。
6-4	ハンダ耐熱性	こて先温度: 350 $\pm$ 10℃ 印加時間: 5 $\pm$ 1秒間	外観の変形等、異常のないこと。

7、耐候性

No	項 目	条 件	判 定 基 準
7-1	耐寒性	-25 $\pm$ 3℃にて96時間試験後、常温常湿中に取り出し、1時間放置し、一時間以内に測定。 (但し、水滴は取り除くものとする。)	接触抵抗: 5-1項満足する事 絶縁抵抗: 10MΩ以上
7-2	耐熱性	70 $\pm$ 2℃にて96時間試験後、常温常湿中に取り出し、1時間放置し、一時間以内に測定。	耐電圧: 5-3項満足する事
7-3	耐湿性	40 $\pm$ 2℃、90~95%RHにて48時間試験後、常温常湿中に取り出し、1時間以内に測定。 (但し、水滴は取り除くものとする。)	

8、耐久性

No	項 目	条 件	判 定 基 準
8-1	電圧耐久性	供試品に適合するダミーヒューズを組込、定格負荷にて端子部温度上昇試験を行う。	温度上昇: 30deg以下 電氣的、機械的異常のない事

9、注意事項 ①測定に使用する適合ダミーヒューズは、黄銅(金メッキ処理) $\phi 6.4 \times 30\text{mm}$ を使用しています。
②ヒューズ管の組込及び取外しの際は、頭部成形を押しながら回転させて下さい。

10 参考 本製品は、電気用品安全法適合品です。

△ 追記	05.7.4	各課	ヒューズホルダー仕様書 (ハンダ付け端子)	整理番号 K-1061△	
△ 誤記の訂正	05.7.4	各課			
△ 表面処理、難燃性処理	98.2.23	中村			
記号	来 歴	日付	氏名	FH-S04	